

令和2年度第1回運営推進会議報告

(1) 入居者・職員の異動について

①入居者の異動

3月16日 2階 87歳女性。血圧低下と気分不快により入院。3月31日付けで退居。

3月27日 1階 90歳女性入居。

4月24日 2階 87歳女性入居。

現在の待機者は、9名。

②職員の異動

3月30日 2階非常勤女性職員 休業。通勤途中で自転車で怪我をしまい、療養中。

3月31日 大脇秀一理事退職。

1階と2階で朝食とトイレ掃除を担当してくれた女性補助スタッフ退職。

4月1日 2階 非常勤女性職員入職。令和元年12月17日付けで一旦退職後、再び勤務してくれることになった。

4月1日 1階 非常勤男性職員復帰。2月から病気により療養していたが、主治医の許可が出たため復職。

その他、勤務する職員に日数を増やしてもらい、対応している。

③前回会議以降の活動状況について

3月23日 2階花見。コロナウィルスの影響を避けるため、3階で関前公園の桜を遠くに見ながら、職員手作りのから揚げや卵焼きを食べた。入居者は外で花見ができないことをとても残念がっていた。

3月30日 1階花見。コロナウィルスの影響を避けるため、3階で関前公園の桜を遠くに見ながら、職員手作りのから揚げや卵焼きを食べた。入居者は外で花見ができないことをとても残念がっていた。

5月10日 母の日

④前回の運営推進会議のご質問について

委員より

「2階女性入居者が2月2日に亡くなったことについて、夕食時に咽せ後に嘔吐されていますが、死亡理由について初期対応について振り返りが必要だったのではないかと思われました」

運営より

「ご質問ありがとうございます。今回、お亡くなりになったご入居者は当日夕方の普通に入浴されていました。夕食中に咽せだして嘔吐されたのが始まりだと思います。私達としては提携医療機関である小森病院に看護師長に連絡をとって指示を仰ぎ、様子観察をしてきました。委員のご指摘のように初期対応が適切だったとはいええないと思います。入居者が嘔吐したり、普段と異なる体調のときは即救急車を呼ぶ方向で考えています。」

行政等

「光風荘では、もともと来客に対してインフルエンザ感染症対策として、玄関脇に手洗い場と手指消毒を備える対策をとられていたかと思います。今回の新型コロナウイルス感染症に対する対策として、職員の体温測定等さらに徹底されている点はよいと思います」

⑤新型コロナウイルスに対する対応について

- ・職員には、出勤時に検温をしてもらっている。
- ・入居者については、定期的な処方については家族にお願いして、どうしてもご本人の受診が必要な場合に限り外出してもらっている。ただし、入居者のストレスが溜まって、外出が楽しみな方には大きな負担になっている。
- ・ご家族の面会は、受診などを除いて制限を行っている。
- ・5月は、訪問美容を中止。毎週火曜日の訪問看護と月1回の訪問歯科は、どうしても対応が必要な方を除いて、電話やFAXで連絡をとって対応している。

(2) 次回の運営推進会議の日程について

- ・次回の運営推進会議は、7月15日(水)を予定している。

令和 2 年度第 2 回運営推進会議報告

(1) 入居者・職員の異動について

①入居者の異動

- 5月11日 1階 87歳女性特別養護老人ホームに入居のため、退居。
- 6月22日 1階 82歳女性入居。

現在の待機者は、1名。

②職員の異動

- 5月31日 1階女性派遣職員 契約終了。
- 6月12日 1階女性派遣職員 入職。夜勤のみ月5回程度。
- 6月24日 2階女性派遣職員 入職。日勤のみ週1回程度。
- 7月10日 2階女性非常勤職員退職。

③前回会議以降の活動状況について

5月10日 母の日

1階は、昼食に普段食べることがないハンバーガーを提供した。午後は、女性入居者にカーネーションをプレゼントした。おやつは、手作りのプリンを食べた。

2階は、夕食にサーモンやエビを使った稲荷寿司を食べて、夕食後にカーネーションを女性入居者にプレゼントした。

5月30日 館内清掃を行った。食堂や和室のエアコンなどを業者に委託して清掃を行った。

5月8日 大規模な消防訓練を行った。今回は、新型コロナウイルスの影響を考慮して職員のみが参加して消火器訓練を行った。

6月9日 老朽化した電柱の工事を行ったため、10時から14時まで停電した。

6月21日 父の日。

1階は、昼食にそば屋からそばを出前でとった。午後に、ゴルフゲームをして、職員手作りのおやつを食べた。父の日を迎える男性入居者に家族がしたためたお手紙を差し上げた。

2階は、父の日を迎える男性入居者は生活されていないが、午後に職員手作りのお父さんスゴロクをした後、おやつにシュークリームを食べながら、入居者にお父さんの思い出を語ってもらった。

④その他

- ・2020年に入り、既に4名の入居者が退居された。そのため、待機者から順次入居の連絡をしたが、既に病院や他のグループホームや有料老人ホームに入居者決まっていた。そのため、法人内や法人外の事業所を通じて入居者を決定した。入居の問い合わせや申し込みに丁寧に対応する必要性を感じた。
- ・コロナ禍で失業者が増えているにも関わらず、職員募集の反応がほとんどない状態である。通常は、ハローワークを通じて募集しているが、新聞の折り込み広告などの活用も検討する必要性を感じている。
- ・コロナ禍により入居者の楽しみである外出が行われていない。職員からは外出によりコロナに感染しないか心配する声がある。なお、家族の面会は緊急事態宣言が解除されたことで玄関に限定して面会を再開した。
- ・5月は、訪問美容や訪問歯科を中止して、訪問診療や訪問看護も玄関先で対応するなど規模を縮小したが、6月は通常に戻して対応している。

(2) 次回の運営推進会議の日程について

- ・次回の運営推進会議は、9月16日(水)を予定している。

令和2年度第3回光風荘運営推進会議報告

(1) 入居者および職員の異動

① 入居者の異動

- ・8月3日 2階女性入居者特別養護老人ホームとらいふ武蔵野に入居
- ・8月24日 2階女性入居者入居。

現在、定員18名入居。入居待機者3名。

② 職員の異動

- ・7月3日 2階女性派遣職員入職。(日勤と夜勤で週4日勤務)
- ・7月10日 2階女性非常勤職員退職。
- ・7月28日 1階女性派遣職員退職。(夜勤のみ週1日)

(2) 前回会議以降の活動状況について

- ・7月7日 七夕

1階は、昼食に冷やし中華を食べて、午後に魚釣りゲームをして、七夕にちなんだ歌を歌って、七夕飾りの前で記念撮影を行った。

2階は、昼食に冷やし中華とそうめんのお吸い物を食べて、ゲームと七夕にちなんだ歌を歌った。

- ・8月23日 2階夕涼み会

午後に、椅子に座りながら盆踊りを踊った。夕食は、焼きそばに焼き

鳥をのせて、縁日のようなメニューを提供した。夕食後は、3階に移動して花火を楽しんだ。

・8月26日 1階夕涼み会

昼食にそうめんと茶碗蒸しを提供した。午後は、輪投げゲームと手作りのうちわを持って記念撮影を行った。おやつは、かき氷を食べて、夕食にうなぎとお吸い物を食べた。

(3) その他

- ・東京都では新型コロナウイルスにより、毎日の感染者が200人を超えている。提携病院の看護師からの助言もあり、ご家族の面会を再度中止している。しかし、ご家族の面会希望が寄せられていて、どのように対応すべきかが課題だと考えている。
- ・新型コロナウイルスの感染予防のため、入居者の外出や買い物を中止している。3階の屋上に行ったり、華道のプログラムを復活しているが十分とはいえない状況である。そのため、光風荘の乗用車でドライブすることも検討したい。
- ・訪問診療と訪問看護は、電話やFAXと玄関での報告を主としている。また、訪問美容は、2ヶ月に1回にして接触を少なくしている。
- ・職員の採用については、退職した職員の補充ができず、派遣職員で対応している。いかに退職者を減らすかが、安定した運営の鍵になると思われる。
- ・次回の令和2年度第4回光風荘運営推進会議は、11月18日(水)に行う予定。

令和2年度第4回光風荘運営推進会議報告

(1) 入居者および職員の異動

① 入居者の異動

10月21日 1階女性入居者 意識状態が悪くなり入院。

10月28日 同入居者 退院して光風荘に戻られる。

現在、定員18名入居。入居待機者3名。

② 職員の異動

- ・9月30日 2階女性派遣職員契約終了。
- ・9月16日 2階女性派遣職員入職（夜勤のみ月8回）。
- ・11月6日 2階女性非常勤職員入職（夜勤のみ月4回）。
- ・11月8日 2階男性派遣職員退職。

(2) 前回会議以降の活動状況について

- ・10月18日 敬老会

1階は、昼食にお弁当を食べて、「365歩のマーチ」の曲に合わせてリズム

体操をして、輪投げゲームを行った。おやつに和菓子とお茶を提供した。

2階は、昼食にお弁当を食べて「365歩のマーチ」の曲に合わせてリズム

体操をして、入居者に職員の昔の写真から人物を当てるゲームを行った。

おやつに和菓子とお茶を提供した。

・10月19日 消防機器点検

業者による消防機器点検と職員による消火器訓練を実施した。

・10月19日 インフルエンザ予防接種

入居者にインフルエンザの予防接種を実施した。

(3) その他

- ・東京都では新型コロナウイルスで毎日の感染者が100人を超えている。しかし、ご家族からは面会希望が多い。そのため、一家族月に一回程度に制限して10分間の面会を受け入れることにした。ご家族には、体調に問題ことを前提とし、検温・手洗いを行ってもらっている。

お正月の時期の面会については、面会希望日と時間帯を予約していただき、密にならない形で行いたいと考える。

- ・新型コロナウイルスで中断していた訪問歯科と訪問リハビリを再開した。
- ・新型コロナウイルスで中止していた外出は、人通りが少ない道に限定して10分程度散歩する形で再開した。しかし、これから冬を迎えることを考慮すると、外出の機会は減ると思われる。
- ・職員の確保については、ハローワークに掲載しているが反応が少ない状態である。11

月はシフトに多少余裕を持たせているが体調不良の職員が出た時は厳しくなることが予想される。

- ・10月に入り、入居者の体調不良が見られ、実際に一人の入居者が入院した。その他の入居者についても尿路感染症による発熱が見られた。入居者の体調の変化にこまめに気を使う大切さを感じた。
- ・これから冬に向けて、新型コロナウイルスだけでなく、インフルエンザやノロウイルスにも注意しないとイケない時期に入る。そのため、入居者だけでなく、職員の体調管理にも配慮して、体調に異変のある職員には安心して休めるように余裕のあるシフトを組みたいと考える。なお、インフルエンザの予防接種について法人として例年通り一部を補助する予定である。
- ・次回の運営推進会議は、令和3年1月20日（水）の予定。

令和2年度第5回光風荘運営推進会議報告

(1) 入居者および職員の異動

① 入居者の異動はありません。

現在、定員18名入居。入居待機者3名。

② 職員の異動

- ・11月6日 2階女性非常勤職員入職（夜勤のみ週1回）
- ・11月12日 2階女性非常勤職員退職
- ・11月21日 2階男性派遣職員入職。（夜勤のみ8～10回）
- ・12月28日 2階女性夜勤専門派遣職員が日勤専門へ移行。
- ・1月10日 2階女性非常勤介護職員退職。

(2) 前回会議以降の活動状況について

- ・12月4日 館内清掃

清掃業者が各フロアの床清掃と換気扇の掃除を行った。

- ・12月6日 2階クリスマス会

昼食後に「喜びの歌」や「どんぐろころころ」などを歌って、輪投げゲームを行った。おやつに紅茶とケーキを食べた後に、一人一人の入居者のイメージを文字にした習字をプレゼントした。

・12月20日 1階クリスマス会

昼食は、コンビニのチキンを購入して、手作りのシチューとコー
ルスローサラダといちごを食べた。午後は、フロアで写真撮影をし
た後に、ボーリングゲームを行った。おやつは、購入したホールケ
ーキを食べた。

(3) その他

- ・東京都では新型コロナウイルス新規感染者が 800 人を超えるようになったた
め、ご家族との面会を再び中断した。ご家族とは、電話という形で補っている。
ZOOM については、職員が不慣れであり、実現は厳しいと感じている。
- ・退職する職員の補充がうまくできていない。そのため、職員の負担が増大して、
体調を崩さないか心配している。
- ・次回の運営推進会議は、3月17日(水)の予定。

令和2年度第6回光風荘運営推進会議報告

(1) 入居者および職員の異動

① 入居者の異動はありません。

令和3年1月15日、1階女性入居者新型コロナウイルスにより発熱が見られたため、入院。2月17日退院。

現在、定員18名入居。入居待機者6名。

② 職員の異動

- ・1月10日 2階女性非常勤職員退職。
- ・1月9日 1階男性非常勤職員新型コロナウイルス罹患により、1月23日まで自宅療養する。

(2) 前回会議以降の活動状況について

・ お正月

1月1日は例年延命時に初詣に出かけていた。しかし、今年は新型コロナウイルスにより、初詣は中止した。おせち料理とお雑煮を食べて、新年をお祝いした。

1月2日、1階は年賀状を作り、作った年賀状をフロアに飾った。2階は絵馬に願い事を書いてもらった。

1月3日は、3階にて時間を区切って少人数ずつで初釜を行った。抹茶と和

菓子を食べた。

・1月29日 新型コロナウイルス感染者発生に伴う館内消毒及び清掃を行った。

・2月2日 節分

1階は昼食に海苔巻きを食べた後に、フロアで豆まきを行った。おやつに和菓子屋の和菓子を提供した。

2階は昼食に海苔巻きを提供した。午後に、3階屋上で豆まきを行った。

入居者は豆を投げしてくれた方がいる一方で、豆を食べてしまう方がいた。

天候がよかったので楽しんでもらえたと思われる。2月3日の午後には職員手作りの節分双六を行った。

(3) 新型コロナウイルス陽性者発生について

① 新型コロナウイルス発生の経緯

・1月9日 1階に勤務する男性非常勤職員から新型コロナウイルスに感染したと連絡があった。そのため、法人事務局や武蔵野市役所に連絡した。保健所と協議して、濃厚接触したと思われる入居者2名を隔離した。隔離した入居者には、食事や排泄や着替えを居室で行っていただいた。フロアは、食卓を分散して配

置して、密を避けた。また、濃厚接触者の食器を使い捨てにし
たり感染予防をした。職員は、勤務時防護衣、グローブを着用して、
濃厚接触者に触れたときは、その都度処分を行った。

- ・1月15日 1階女性入居者（濃厚接触者ではない）が38度の急な発熱があ
った。主治医の指示により救急搬送を行った。PCR検査の結果、
陽性の診断が出たため、新型コロナウイルスの治療ができる病
院に入院された。

感染した女性入居者との濃厚接触が疑われる1名の入居者に
ついても、居室に隔離した。

- ・1月19日 提携医療機関により入居者と職員のPCR検査を行った。新たな
陽性者は出なかった。（全員陰性であることを確認）
- ・1月20日 最初に濃厚接触者と判断された入居者2名の要観察期間終了。
- ・1月23日 新型コロナウイルスに感染した職員がPCR検査で陰性が確認
できたため復職した。
- ・1月28日 新型コロナウイルスに感染した入居者の濃厚接触者と判断され
た入居者の要観察期間が終了した。
- ・2月17日 新型コロナウイルスに感染して入院した入居者が光風荘に戻ら
れた。

② 今回の反省点

光風荘では、全職員に出勤時の検温だけでなく、普段から会食を控えるように通達をしてきた。しかし、感染した職員に対して新型コロナウイルスに関する危機感を共有できなかったと思われる。職員の新型コロナウイルス感染によって、ガウンやゴーグルをはじめ、居室に隔離した入居者の生活に必要な備品を調達する等感染対策予防の対策を施し、新たな感染を防いだ。また、全入居者と全職員に PCR 検査を行った。PCR 検査で他の入居者と職員の陰性が確認されたことで、職員の不安を軽減できたと思う。クラスターにつながらなかったことは奇跡的であった。

今回のことを教訓に感染症の予防や発症時のケアを落ち着いて提供できるように定期的な研修を充実させたいと考える。

(4) その他

- ・次回の運営推進会議は、5月19日(水)の予定。